

地域推進協議会

公益財団法人 慈愛会
GH ひまわり GH ゆいはま
令和8年2月7日 14:00 開催
グループホーム ゆいはま2F

グループホームひまわり(外部サービス支援型)

ひまわり 1 号棟 平成 17 年 2 月 開設

ひまわり 2 号棟 平成 17 年 4 月 開設

1 号棟 6 名 2 号棟 6 名 定員 12 名

心の病を持つ方が社会で生活していくには病気や障害、家庭環境や住宅事情など様々な困難や不安があります。そのため住居を確保し生活するのが困難な方もいらっしゃいます。『グループホームひまわり』では、そうした方へ一定期間の生活の場を提供し、買い物支援や調理援助、服薬指導や金銭出納に関する助言など日常生活における援助を行うことにより、地域での生活の自立と心の健康を促進し、福祉の向上を目的とした施設です。

世話人室、体験室、共同利用施設として浴室、調理設備を備えた食堂兼談話室を設けており、一人一室利用で单身アパートに近い形で生活していただいております。また、必要に応じて世話人が相談・指導などの援助を致します。

一人暮らしを目標にし日中活動デイサービス・就労継続支援 B 型等への参加を促し社会参加への足掛かりとなれるよう支援しております。

グループホームゆいはま(包括支援型)

令和7年6月 グループホームゆいはま開所

ゆいはまビル 2F 5名 3F 5名 定員10名

利用者様が安心して地域で暮らせるよう奄美病院グループの包括的な支援体制で自立をサポートします。専門スタッフが日常生活のサポートを行いながら、地域での自立した生活を目指します。

職員が24時間体制で緊急時や不安な時に迅速に対応できるよう体制を整えております。また、急変時には医療機関との連携が出来るので安心して生活する事が出来ます。

調理はご自身でできるようサポートを行います。買い物支援・入浴・排泄の見守りや介助、不安や精神面における個別ケア・他事業所との連携(訪問看護・デイケア・就労継続支援B型・相談支援事業所)を行い支援を行います。

ゆいはまビルの特徴

1F 愛の浜 グループホーム フレンド3

4F 一般住居 12部屋

グループホームと一般住居の複合ビルになります。

外部サービス支援型と包括支援型との違い

慈愛会 奄美病院グループのグループホームでは入居対象者に違いはございませんが、外部サービス支援型(グループホームひまわり)では夜間は職員は常駐しておりません。また、ヘルパー等の外注支援を取り入れることが出来ます(現在外注支援は希望者がいません。)。包括支援型(グループホームゆいはま)ではホームの世話人・日中支援員が家事援助・身体介護を行います。また、夜間は宿直者が巡回を行っています。

グループホーム ひまわり 男性 8名 女性 4名

グループホーム ゆいはま 男性 1名 女性 9名

両グループホームとも満室状態になっております。